

# 旭1年便り

第6号

2018年7月20日

夏休みに向けて

尾張旭市立旭中学校

この通信は1年生のみなさんと保護者の方々に向けて、編集・発行しています。

## 1学期ありがとうございました

入学してから早3か月半が経ち、まもなく1学期が終わろうとしています。右も左も分からない子供たちと1年の学年団が頑張ってきたのは、様々な場面で保護者の皆様からのご支援、ご協力があったからこそと、感謝しております。

さて、先日の個人懇談会には、蒸し暑い中、学校に足を運んでいただきありがとうございました。懇談の折には、1学期の学校生活や学習の様子を中心にお話をさせていただきましたが、この1学期のまとめをするのが、長い夏休みだと思えます。まずは毎日規則正しく生活することを心がけて、これまでの復習に計画的に取り組むことができるようにしてほしいと思えます。そのため、夏休みの課題では、

教科によっては問題集や課題プリントが準備されています。計画的に活用し、夏休み後半に慌てて取り組む事がないようにしてほしいと思えます。そして、2学期に元気に登校するのを楽しみに待っています。



○学校閉校日 **8月10日(金)~16(木)**

○出校日 **8月20日(月)**

持ち物：スリッパ、体育館シューズ、筆記用具  
課題（「課題一覧」で提出日を確認）  
※秋の校外学習のオリエンテーションを体育館で行います。

○始業式 **9月3日(月)**

①始業式 ②L T (学級) ③防災訓練

持ち物：スリッパ、体育館シューズ、筆記用具  
課題（「課題一覧」で提出日を確認）



- ★各課題の提出日をしっかり確認して、期限までに出しましょう。
- ★教科の課題以外にも、夏休みの作品募集が多くあります。ぜひ参加してみてください。

## 2学期からの朝練習について

2学期から1年生の朝練習への参加が可となります。詳細は、各部顧問からの連絡をご確認ください。よろしくお願ひします。



## 性の授業を行いました

7月5日に、養護の先生から1年生全体に向けて、「性の授業」を行いました。心身ともに大きな変化を迎えるこの時期に、とても大切な内容でした。皆とても真剣な姿勢で、話を聞くことができました。今回の授業で学んだことや感じたことを、今後に生かして行ってほしいと思えます。



<生徒の感想>

話を聞いて、自分が生まれてきたことを嬉しく感じました。今はものすごくお母さんに感謝しています。私を産むまでどんな思いをしたか、どんなに辛い思いをして、私を産んでくれたか、お母さんに聞きたいです。男の子の体のつくりもわかったし、女の子の知らなかったこともわかったので良かったです。これからも、大人になるにつれて成長していくのが楽しみです。ありがとうございました。

今日の指導を聞いて、自分が生まれてくるのは奇跡で、生まれるのにはとても時間や苦労、痛かったりするんだなと思えました。お母さんやお父さんが苦労して自分を生んでくれたんだと思うと、すごいなと思えました。精子と卵子が出会うまでにたくさんの精子がなくなって、たった一つの精子が卵子と結びつくなんてすごい奇跡なんだなと思えました。この話を聞いて、生まれるのにはたくさん苦労したりするから、自分を産んでくれたお母さんとお父さんには感謝しないとイケないなと思えました。

## <生徒感想 つづき>

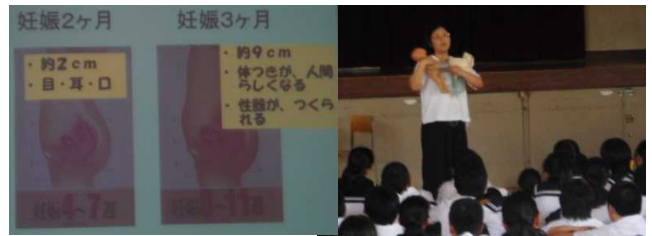
自分は覚えていないことばかりでした。自分は色々な「試練」みたいなことを通り抜けて、やっと今の自分があると思いました。そして、自分は「奇跡」の人と先生は授業で言っていました。あらためて思い返すと、本当にそうだと感じました。

今、生きているという「ありがたさ」や「奇跡」を改めて感じました。私たちが生まれてくるまでの様々な『奇跡』が重なって、今の自分がいると思いました。私たちが産むときのお母さんの痛みや大変だったことを考えると、いつも感謝をして生きていきたいと思いました。私がお母さんの立場に立った時は、お母さんやお父さんのがんばりを考えたいと思いました。また、この授業で「もし精子が違っていたら」「出会わなかったら…」と考えると本当に『奇跡』なんだなと思いました。

今日の保健の授業を受けて、今自分がここにいられることが、とてもすごいことなんだと、改めて感じました。ここまで大切に育ててくれた家族や、仲良くしてくれている友達には、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも家族や友達など、自分を支えてくれている人たちを、大切にしていきたいです。ありがとうの気持ちを、しっかり伝えていけるようにしたいです。

1200億個の中の一つとして生まれてきて良かったと思う。先生が作ってくれた黒い紙ので、最初はこんなに小さかったんだと思うと、お母さんがここまで大切に大切に育ててくれたんだと、改めて感じました。とても勉強になりました。

自分がどのように生まれてくるのか、どうしたら命を生み出すことができるのか、とても勉強になりました。また、同時に母がどれだけ痛い思いをして産んでくれたかも、よくわかりました。最初は少し恥ずかしいなと思っていましたが、話を聞いていると、恥ずかしいという気持ちはあまり感じなくなってきました。前にもこのアンケートを書きましたが、その時は「自分は好きですか？」という質問に対して「そう思わない」と答えたと思います。だけど、今は自分がどういう性格かとうことで好き嫌いを考えていなくて、苦労して産んでくれた母に感謝をして、自分を好きでいたいと考えています。私も将来、命を生み出して、母や祖母に会わせてあげたいです。



私は、赤ちゃんは簡単に生まれてくると思っていました。でもそれは違って、お母さんが一生懸命お腹の中で、大切に育ててきてくれたからこそ今の自分があると思うと、簡単ではないと、今日の授業でわかりました。前の保健アンケートでは「自分は大切な存在だと思いますか？」と聞かれてた時は、自分はそんなに大切な存在ではないと思いました。けれど、子育ての大切さがわかると、自分は大切な存在なのがいざとわかりました。今日の授業をきっかけに、お母さんと今日の授業のことについて、一度話してみたいと思いました。

自分は親などから大切な存在だと思われているのを実感した。どうしたら生命が生まれていくかなどのが、とてもわかりやすく聞けた。1200億分の1の実感はないけれど、もし精子が違ったら今の僕はいないと思うと「奇跡だなあ」と思った。「なぜ自分だったのか」と思うときがあったけれど、もうそう思うことをやめようと思った。

## ★2学期の行事に向けて★

### <体育大会>

9月21日(金)に行われる体育大会で、個人で出場する種目が、各クラスでの話し合いによって決まりました。新学期すぐに始まるクラスの練習から、声をかけ合い、力を合わせて頑張ってくださいね。

### <文化発表会>

11月8日(木)に行われる文化発表会のクラスの合唱曲が決まりました。指揮・伴奏者も決まり、2学期の授業から練習が始まります。クラスで協力して練習に取り組み、1年生らしい元気な歌声を楽しみにしています。

- A組「明日へ」
- B組「僕らの奇跡」
- C組「怪獣のバラード」
- D組「マイバラード」
- E組「変わらないもの」
- F組「永遠のキャンパス」
- G組「My Own Road～僕が創る明日～」
- H組「大切なもの」
- I組「カリブ夢の旅」

